

「味工房うめきん」より お客様へお便りを 発行しています。

うめきん通信

第1号 平成27年7月
発行：有限会社 梅 金
責任者： 代表 梅村順一
岡崎市石原町字市場 78-1
TEL 0564-83-2034

「森と水と里と海の絆」が、おいしさを皆さんにお届けできることをお知らせしたいPR誌です。

○うめきんのご紹介



私が、三代目社長の梅村です。生芋こんにやくを主力商品として、玉こんにやくや海藻粉末を入れた黒っぽい角こんにやく、糸こんにやくをつくっています。夏は、ところてんや刺身蒟蒻がおいしくいただけます。昭和5年創業の梅金は、初代『梅村金次郎』の名前を利用して梅金商店の屋号としました。早くも創業から85年を過ぎようとしています。「梅金」は、バイキンともよめることから、こだわりの商品には「味工房うめきん」と表記してあります。味工房うめきんは、素材にこだわり、味にこだわり、より上質な味を追求し、新しい蒟蒻の世界を築いていきたいと考えています。

○「味工房うめきん」は、どこにある



岡崎市の東部地域、県立公園「くらがり溪谷」まであと5分のところ。本宿又は、茅原沢から榎山町を超えてくらがり溪谷へ向かいます。その途中に岡崎市立宮崎小学校を確認したら、その二軒手前です。小さな看板ですが、見つけてぜひお越しください。有限会社梅金 代表取締役 梅村順一 〒444-3601 愛知県岡崎市石原町字市場 78-1 TEL 0564-83-2034 Fax 0564-83-2074 e-mail nukata_umekin@m5.catvmics.ne.jp

○森と守ることでおいしい水を供給できる



私は、自然や環境を守ることが、私たちの暮らしを守ることにつながると考えています。私たちが生活する上で一番大事なものは、「安全で安心な水」です。大地に降り注いだ雨は、森が水を抱えゆっくりと育みながら沢へと運びます。きれいな沢の水を使い稲作が営まれ、田畑が潤います。里の暮らしは、大地がもたらす水のお陰でなり立ちます。水は川となり下流域へと達し、飲料水や大規模農業、工場用水として使われます。そして海へ注がれ、魚類や海産物を育てる滋養を含んだ水になります。やがて海水は暖められ雲となり雨となり、再び大地へと注がれます。私たちは、環境を守り自然の循環を大切にして後世へとつなぐ必要があると考えます。環境を守ることこそが、私たちの生活を守ることにつながるのではないのでしょうか。